

会 議 録

1 会議名

令和5年度第10回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1)自主的審議事項（公開）

- ・坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について
- ・子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備について

(2)その他（公開）

3 開催日時

令和6年1月25日（木）午後3時00分から午後3時30分まで

4 開催場所

清里区総合事務所 3階 第3会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、羽深正、向橋マチ子、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、笹川重作、佐々木勝峰、竹田恵理子
- ・事務局：清里区総合事務所 佐藤所長、岩崎次長、横山市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）、近藤班長、田村主査

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

会議の開会を宣言

桑原正史委員、横山芳一委員の欠席を報告

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

【古澤会長】

挨拶

【佐藤所長】

挨拶

【古澤会長】

会議録の確認を向橋マチ子委員にお願いします。

それでは、次第4「自主的審議事項」に入る。

「自主的審議事項」について事務局から説明を求める。

【近藤班長】

本日も前回同様に、それぞれの座長さんから前回議論いただいた内容の振り返りと、今回の議論で何をどこまで進めるかといったことの概要を簡素にまとめて報告いただいてから、各グループに分かれて議論いただきたい。

議論するにあたって、これまでの意見を事務局で「現状・提案・疑問」の項目に分類・整理した資料を参考に、引き続き課題に対する提案（解決策）の方向性を議論していただきたい。

次回以降も議論の進捗状況を踏まえ進めていきたいと考えるが、3月には課題に対する提案（解決策）の取組が随時実行できるよう、議論をお願いします。

【古澤会長】

それでは、事務局から説明があったとおり、それぞれの座長から前回までの経過と今回議論する内容について報告をお願いします、この会が終わったら、各グループに分かれて自主的審議事項を議論いただきたい。

【山川副会長】

坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について、前回は疑問に分類された内容について整理した。

「ビュー京ヶ岳を活性化につなげるにはどうしたらよいか。」については、疑問ではないため削除することにした。

「平日を利用して櫛池農業振興会以外のグループや団体が営業することができないか。」については、提案へ移行することにした。

現在、キャンプ場を廃止しているが、実際にキャンプをしている人がいる。キャンプ場であるような、ないような施設になっている。敷地内には炊事場があり水道が使用でき自由にキャンプができる現状となっていることから、「坊ヶ池周辺を整備し、キャンプ場を整備することはできないか。」という意見については、キャンプ場の廃止理由や公園内の利用規約等を行政から説明いただいてから、引き続き調査・検討することにした。

「清里区で食事するところが少ない。（ビュー京ヶ岳、米屋商店、津久志食堂）」については、現状へ移行することにした。

「観光交流協会（会員、活動）を活性化できないか。」については、提案へ移行することにした。

【向橋委員】

坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について、3点に課題を絞り込んで話し合いをした。

1つ目は、ビュー京ヶ岳について、土・日・祝日のみの営業であり、お客さんの入りがあまりよくない。高齢者をターゲットに集客のため平日の営業をしてはどうか。ビュー京ヶ岳を運営している榎池農業振興会は人手不足なので、他の団体と協力できないか。

市では、ビュー京ヶ岳を榎池農業振興会に貸しているため、平日に運営するとした場合、榎池農業振興会や他の組織や団体などと話し合いが必要になってくる。予約をすれば、現状でも平日の対応はできるとのことであるが、清里区には飲食店が少ないので、なんとかビュー京ヶ岳で平日の営業ができないか。

2つ目は、坊ヶ池周辺の整備について、まず、キャンプ場を復活させたい。水道もあるトイレもある。一通りの設備が整っているが、若い人に気軽に来てもらうには、もう少し整備が必要と考える。キャンプ場が廃止に至った経緯などを踏まえて勉強していく。坊ヶ池は伝説が多くあり、ため池100選にも選ばれているので、もっとPRすべきである。

3つ目は、清里区全体について、委員だけで話し合っても難しいので、きよさと観光交流協会や榎池農業振興会との話し合いが必要である。

【堀川委員】

子育て世帯に関しては、いろんなことが支援されればよいという意見があり、放課後児童クラブに焦点をあてながら、いろいろなことに関心を持つことも必要だが、当面、放課後児童クラブを利用している方、保護者等の意見を聞くことが大事である。

高齢者世帯については、地域で見守っていく、支え合うことが非常に大事である。

この2つの項目について、皆さんがどう思っているのか意見を集約し、今後の具体的な活動、対策について議論していく。

今後は、アンケートの項目などの内容等を検討し、具体的な課題を明らかにしていく。

【松永委員】

子育て世帯と高齢者世帯の2つの項目について、課題を捉えていかなければならないが、委員だけでは捉えきれない。対象者に対して、具体的なアンケートをして、どういうものがでてくるのか。その中から課題を捉えていくべき。具体的なアンケートの項目

などの内容等をこれから検討していく。

【古澤会長】

次第5「その他」に移る。

次回の令和5年度第11回清里区地域協議会について、2月29日（木）午後3時から、清里区総合事務所第3会議室で開催したいと思うが、よろしいか。

（委員了承）

【古澤会長】

その他、事務局から何かあるか。

【田村主査】

配布物の説明

2月29日の活動報告会について、委員の皆様から協力をお願いしたい。

受付係を向橋委員と保坂委員から、マイク係を佐々木委員と竹田委員から、活動報告の発表を山川副会長をお願いしたい。

【古澤会長】

その他、皆さんから何かあるか。

ないようなので、以上をもって第10回地域協議会を終了する。

最後に山川副会長から、閉会の挨拶をお願いします。

【山川副会長】

閉会の挨拶

9 問合せ先

清里区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。